

東京学芸大学 大森直樹研究室主催・公立小学校教員対象

## 標準時数の変遷についてのアンケート 回答ご協力依頼

公立小学校教員のみなさま

東京学芸大学の森直樹です。公立小学校教員のみなさまにご協力いただき、標準時数の変遷についての研究をすすめて、アンケートにご協力をいただければと思います。

小学校の教育課程、とくにその授業時数は、国が定めた標準時数(教育課程基準の1つ)にもとづき各校が定めており、学習指導要領の改訂等にもとづいて変遷してきました。各期の標準時数下の教育課程について、公立小学校教員の方々に経験にもとづく感想をいただき、今後の教育課程基準のあり方の改善に活かすことが本アンケートの目的です。よろしくお願いいたします。

アンケートフォームのURLおよびQRコードはこちらです→

<https://forms.gle/PH9oBJAZ5ouf52JE9>

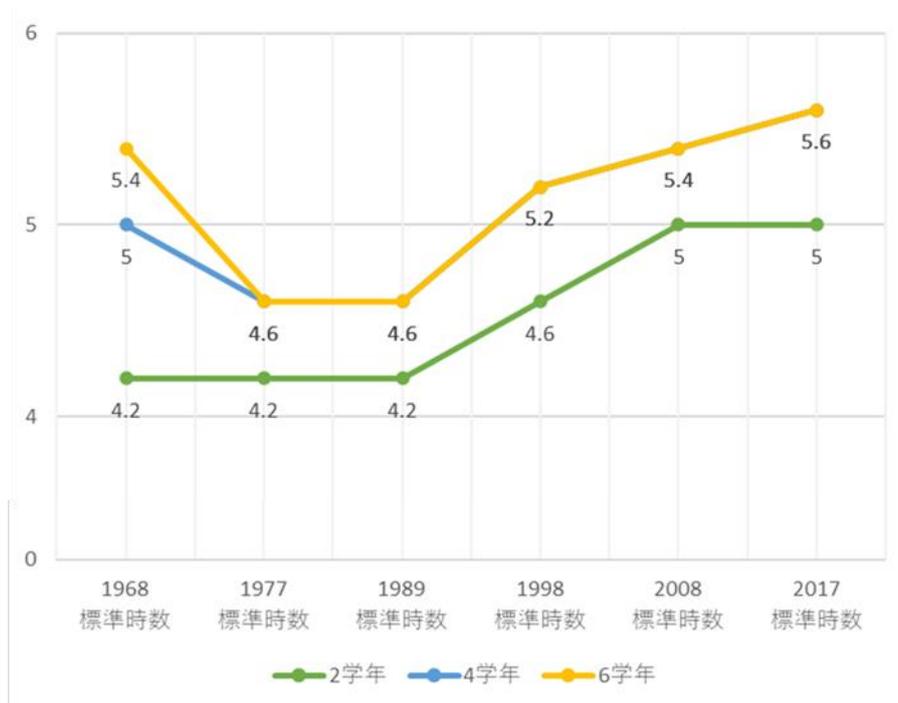
スマートフォン・タブレット等から回答可能です

回答は匿名で集計され、所用時間は2～5分です

回答締め切り：2023年9月29日



【参考：小学校の平日1日時数の変遷】



- ・特別活動(特活)の標準時数は差し引いている(各期でカウントが異なるため)
- ・週6日の1968~1989標準時数については「週コマ数-4時数(土曜の時数)÷5日」で算出
- ・週5日の1998~2017標準時数については「週コマ数÷5日」で算出
- ・週コマ数は「標準時数÷35」で算出(35は標準時数を週標準時数に換算する係数)
- ・1977標準時数より4学年・6学年は1日時数が同じ

このアンケートは、一般財団法人教育文化総合研究所が協力しています。

お問合せ TEL 03-3230-0564 / メールフォーム <https://www.k-soken.gr.jp/pages/3/>

# 標準時数の変遷についてのアンケート

こちらは、東京学芸大学・大森直樹研究室が主催するアンケートです。小学校の教育課程、とくにその授業時数は、国が定めた標準時数（教育課程基準の1つ）にもとづき各校が定めており、下記の図表0のように変遷してきました。各期の標準時数下の教育課程について、公立小学校教員の方々に経験にもとづく感想をいただき、今後の教育課程基準のあり方の改善に活かすことが本アンケートの目的です。回答は匿名で集計され、所要時間は2～5分です。よろしくお願いいたします。

【図表0】 小学校の平日1日時数の変遷



- ・特別活動(特活)の標準時数は差し引いている(各期でカウントが異なるため)
- ・週6日の1968~1989標準時数については「週コマ数-4時数(土曜の時数)÷5日」で算出
- ・週5日の1998~2017標準時数については「週コマ数÷5日」で算出
- ・週コマ数は「標準時数÷35」で算出(35は標準時数を週標準時数に換算する係数)
- ・1977標準時数より4学年・6学年は1日時数が同じ

問0

現在お勤めの公立小学校の、所在都道府県を以下から選んでください。  
1つだけマークしてください。

<input type="radio"/> 北海道	<input type="radio"/> 石川県	<input type="radio"/> 岡山県
<input type="radio"/> 青森県	<input type="radio"/> 福井県	<input type="radio"/> 広島県
<input type="radio"/> 岩手県	<input type="radio"/> 山梨県	<input type="radio"/> 山口県
<input type="radio"/> 宮城県	<input type="radio"/> 長野県	<input type="radio"/> 徳島県
<input type="radio"/> 秋田県	<input type="radio"/> 岐阜県	<input type="radio"/> 香川県
<input type="radio"/> 山形県	<input type="radio"/> 静岡県	<input type="radio"/> 愛媛県
<input type="radio"/> 福島県	<input type="radio"/> 愛知県	<input type="radio"/> 高知県
<input type="radio"/> 群馬県	<input type="radio"/> 三重県	<input type="radio"/> 福岡県
<input type="radio"/> 栃木県	<input type="radio"/> 滋賀県	<input type="radio"/> 佐賀県
<input type="radio"/> 茨城県	<input type="radio"/> 京都府	<input type="radio"/> 長崎県
<input type="radio"/> 埼玉県	<input type="radio"/> 大阪府	<input type="radio"/> 熊本県
<input type="radio"/> 千葉県	<input type="radio"/> 兵庫県	<input type="radio"/> 大分県
<input type="radio"/> 東京都	<input type="radio"/> 奈良県	<input type="radio"/> 宮崎県
<input type="radio"/> 神奈川県	<input type="radio"/> 和歌山県	<input type="radio"/> 鹿児島県
<input type="radio"/> 新潟県	<input type="radio"/> 鳥取県	<input type="radio"/> 沖縄県
<input type="radio"/> 富山県	<input type="radio"/> 島根県	

問1 1977年の標準時数(1980～1991年度実施)の期間、小学校教員として勤務しましたか？  
1つだけマークしてください。

- はい
- いいえ 問2にスキップします

1977年の標準時数(以下、1977標準時数)について、図表1をご覧の上、ご回答ください。

【図表1】1977標準時数(1980～1991年度実施)について

**特徴**

- ・6日制
- ・標準時数1015を35で割ると週29コマ(4～6年)
- ・その中で標準時数70、週2コマが特活
- ・全教科の標準時数が35の倍数

**時間割例(小5)**

- ・1989年の歌志内市立歌志内小の記録から作成
- ・自主活動を追加して週30コマ

	月	火	水	木	金	土
1	国	国	国	国	国	道
2	算	算	算	算	算	学活
3	社	音	社	体	図	児/ク
4	理	家	理	音	図	
5	体	体	自主活動	家	社	
6		国		理		

問1-1 1977標準時数(6日制、小4～6は特活を除くと週27コマ)期間の教育課程は、子どもの生活に合っていましたか？ 1つだけマークしてください。

- 合っていた
- やや合っていた
- やや合っていなかった
- 合っていなかった

問1-2 1977標準時数期間の教育課程では、子どもの学習は充実していましたか？ 1つだけマークしてください。

- 充実していた
- やや充実していた
- やや充実していなかった
- 充実していなかった

問2 1989年の標準時数(1992～2001年度実施)の期間、小学校教員として勤務しましたか？  
1つだけマークしてください。

- はい
- いいえ 問3にスキップします

1989年の標準時数(以下、1989標準時数)について、図表2をご覧の上、ご回答ください。

【図表2】1989標準時数(1992～2001年度実施)について

特徴

- ・6日制
- ・標準時数1015を35で割ると週29コマ(4～6年)
- ・その中で標準時数70、週2コマが特活
- ・全教科等の標準時数が35の倍数
- ・1994年9月に月1回の5日制が導入、1995年4月に月2回の5日制が導入

時間割例(小5)

	月	火	水	木	金	土
1	国	国	国	国	国	道
2	算	算	算	算	算	学活
3	社	音	社	体	図	児/ク
4	理	家	理	音	図	
5	体	体		家	社	
6		国		理		

問2-1 1989標準時数(6日制、小4～6は特活を除くと週27コマ)期間の教育課程は、子どもの生活に合っていましたか？ 1つだけマークしてください。

- 合っていた
- やや合っていた
- やや合っていなかった
- 合っていなかった

問2-2 1989標準時数期間の教育課程では、子どもの学習は充実していましたか？  
1つだけマークしてください。

- 充実していた
- やや充実していた
- やや充実していなかった
- 充実していなかった

問3 1998年の標準時数（2002～2010年度実施）の期間、小学校教員として勤務しましたか？  
1つだけマークしてください。

- はい
- いいえ 問4にスキップします

1998年の標準時数（以下、1998標準時数）について、図表3をご覧の上、ご回答ください。

【図表3】1998標準時数(2002～2010年度実施) について

特徴

- ・ 5日制
- ・ 標準時数945を35で割ると週27コマ(4～6年)
- ・ その中で標準時数35、週1コマが特活
- ・ 社、理、音、図、家、体の標準時数が35で割り切れない

時間割例(小5)

- ・ 特活を2コマ配当したので(「児/ク」「学活」) 27+1で週28コマ

	月	火	水	木	金
1	国	国	国	国	国
2	算	算	算	算	道
3	社	理	社	理	理/社
4	音	家	体	体/家	図
5	体	国/算	総	音/図	学活
6		総	児/ク	総	

問3-1 1998標準時数(5日制、小4～6は特活を除くと週26コマ) 期間の教育課程は、子どもの生活に合っていましたか？ 1つだけマークしてください。

- 合っていた
- やや合っていた
- やや合っていなかった
- 合っていなかった

問3-2 1998標準時数期間の教育課程では、子どもの学習は充実していましたか？  
1つだけマークしてください。

- 充実していた
- やや充実していた
- やや充実していなかった
- 充実していなかった

問4 2008年の標準時数(2011~2019年度実施)の期間、小学校教員として勤務しましたか？  
1つだけマークしてください。

- はい
- いいえ 問5にスキップします

2008年の標準時数(以下、2008標準時数)について、図表4をご覧の上、ご回答ください。

【図表4】2008標準時数(2011~2019年度実施)について

**特徴**

- ・5日制
- ・標準時数980を35で割ると週28コマ(4~6年)
- ・その中で標準時数35、週1コマが特活
- ・4~5社、3理、3~6音、3~6図、家、5~6体の標準時数が35で割り切れない

**時間割例(小5)**

特活を2コマ配当したので(「児/ク」「学活」)28+1で週29コマ

	月	火	水	木	金
1	国	国	国	国	国
2	算	算	算	算	算
3	社	理	社	理	社
4	音	家	理	体/家	図
5	体	外	体	音/図	学活
6		総	道	総	児/ク

問4-1 2008標準時数(5日制、小4~6は特活を除くと週27コマ)期間の教育課程は、子どもの生活に合っていましたか？ 1つだけマークしてください。

- 合っていた
- やや合っていた
- やや合っていなかった
- 合っていなかった

問4-2 2008標準時数期間の教育課程では子どもの学習は充実していましたか？ 1つだけマークしてください。

- 充実していた
- やや充実していた
- やや充実していなかった
- 充実していなかった

問5 2017年の標準時数（2020年度～実施）の期間、小学校教員として勤務しましたか？  
1つだけマークしてください。

- はい
- いいえ 問6にスキップします

2017年の標準時数（以下、2017標準時数）について、図表5をご覧ください。

【図表5】2017標準時数(2020年度～実施)について

特徴

- ・ 5日制
- ・ 標準時数1015を35で割ると週29コマ(4～6年生)
- ・ その中で標準時数35、週1コマが特活
- ・ 4～5社、3理、3～6音、3～6図、家、5～6体の標準時数が35で割り切れない

時間割例(小5)

特活を2コマ配当したので(「児/ク」「学活」) 29+1で週30コマ

	月	火	水	木	金
1	国	国	国	国	国
2	算	算	算	算	算
3	社	理	社	理	社
4	音	家	理	体 家	図
5	体	外国語	体	音 図	学活
6	外国語	総合 学習	道	総合 学習	児 ク

問5-1 2017標準時数(5日制、小4～6は特活を除くと週28コマ) 期間の教育課程は、子どもの生活に合っていましたか？ 1つだけマークしてください。

- 合っていた
- やや合っていた
- やや合っていなかった
- 合っていなかった

問5-2 2017標準時数期間の教育課程では、子どもの学習は充実していましたか？  
1つだけマークしてください。

- 充実していた
- やや充実していた
- やや充実していなかった
- 充実していなかった

問6 標準時数のあり方についてお気づきの点がありましたらご記入ください。  
感想やご意見、当時の学校での工夫、印象的な出来事など、なんでも結構です。

質問はこれで終了です、下の「送信」ボタンをクリックして送信してください。ご協力ありがとうございました。

---

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム